



平成29年度 安全だより

いつもこころに

大河原中学校 HP <http://www.town.ogawara.miyagi.jp/daichu/>

第 2 号

平成29年 7月20日

文責：主幹教諭（安全）

石川 男哉

夏休みも安全に過ごしましょう！

明日から夏休みに入ります。交通事故や事件等に巻き込まれることなく、生徒たちにとって充実した夏休みになってほしいと思います。また、夏なので水の事故や突然の大雨、雷も心配です。そこで、今回は大雨に関する情報をお知らせします。

《雨の強さや降り方から予測される災害発生状況》

強い雨（土砂降り）
1 時間に
20～30mm 未満



- ・傘をさしていても濡れる
 - ・ワイパーを速くしても見づらい
 - ・寝ている人の半数くらいが雨に気がつく
- ※小さな河川のはんらん・がけ崩れの恐れあり

激しい雨（バケツをひっくり返したような雨）
1 時間に
30～50mm 未満



- ・道路が川のようになる
 - ・下水管から雨水があふれる
- ※山崩れ、がけ崩れが起こりやすくなる
※避難の準備が必要

非常に激しい雨（滝のようにゴーゴー降る）
1 時間に
50～80mm 未満



- ・車の運転は危険
 - ・あたりが水しぶきで白っぽくなり、見づらい
 - ・マンホールから水が噴き出す
- ※浸水（地下街も）、土石流などの災害が発生

猛烈な雨
1 時間に
80mm 以上未満



- ・息苦しくなるような圧迫感がある
 - ・恐怖を感じる
- ※大雨による大きな災害が起こる恐れあり
※厳重な警戒が必要

（宮城県総合教育センター平成27年度専門研究防災教育グループより）

今月初めから九州を襲った豪雨では、最も雨量の多い地点で「1時間あたり129.5mm（観測史上1位）」を記録しています。上記の猛烈な雨でも1時間に80mmですから、その激しさがわかります。様々な気象条件があるとは思いますが、大河原町で起こらないとは限りません。これから台風や大雨の季節を迎えますので、対策を心掛けてほしいと思います。

災害対応マニュアルを配付しました

学校内外での地震、火事等の災害に対応できるよう「災害対応マニュアル」を配付しました。万が一のための連絡先等、ご家庭で確認いただければと思います。生徒の皆さんは、小さく折って生徒手帳に挟むなどして保管してください。

